

## 令和8年度 事業計画書

### 公1 子育て・女性健康支援事業

#### (1)いのちの教育（自主事業・受託事業）

妊娠・出産・育児を支援する専門職として、命の尊さ・大切さ、命を守り育てることの責任の重さ、性に関する科学的な知識について、青少年を対象に各年代に応じた内容で心と身体を大切に方法伝える。台東区教育委員会の「学びのキャンパスプランニング事業」、文京区教育委員会の「いのちと心の授業」の受託、他の区市でも保育園から大学、特別支援学校（学級）などで、地域の現状や施設の特性に即した教育を開催する。各学校のニーズに対応し質の高い教育をするために、「生・性を語るエドゥケーター」認定制度を運用し、継続的に助産師への研修会を開催する。

#### (2)非会員にも開かれた講習会

##### ア.東京都委託助産師教育指導講習会（受託事業）

都民の保健医療の充実に資するため、東京都内に就業している非会員を含む助産師に対し、期待される社会的ニーズや役割を踏まえた高度な専門性や資質向上を図る。

「助産力を高める」「保健指導に役立つ」「専門的自立能力を高める」「最新の周産期情報」をテーマに講座を実施する。

##### イ.新生児蘇生法講習会（自主事業）

予期せぬ異常に対する初期対応は分娩に立ち会うすべての医療者が身につけておくべきである。東京都内に就業している非会員を含む助産師に対し、周産期における新生児蘇生法の認定講習会「専門コース」および「スキルアップコース」講習会を開催する。

##### ウ.助産所研修（自主事業）

病院や地域で活動している非会員を含む助産師を対象に、助産所におけるケア（妊婦健診、母乳育児支援、分娩介助等）について、ベテラン助産師の専門知識と技術を現場で学べる機会を提供する。

##### エ.その他 講習会・勉強会（自主事業）

都民の保健医療の充実に資するため、東京都内に就業している非会員を含む助産師が、安全な分娩介助、助産診断が行えるよう最新の医療知識を学ぶ機会を提供する。

専門的な保健指導の知識や技術を習得し、効果的な育児支援を行えるようにする。

思いがけない妊娠、虐待などに関する相談に対応できるよう、妊娠相談の学習会として、他職種との連携についての講習会を開催する。

#### (3)一般市民向け講習会（自主事業・受託事業）

自治体からの委託・共催、地区分会独自事業として、母親学級・両親学級、育児講座、食育講習会、ママのセルフケア講習会などを開催し、不安なく出産や子育てができるように妊娠期から育児期まで幅広くサポートする。若い女性を対象に健康についての自己管理ができることを目指す。更に、母親同士の交流の場として子育て広場やおしゃべりサロン、ベビーマッサージ講習会などを開催し、育児相談にも対応しながら子育ての不安解消を図り、育児の孤立化を防止する。

出産を控えた産婦が安心して出産を迎えられるように、企業の送迎サポートに助産師として委託を受けて講習を実施する。

#### (4)産後ケア

##### ア.母乳育児支援・育児支援（自主事業・受託事業）

産後の母子を対象に母親の健康管理、生活指導、乳房ケア、授乳指導や育児指導を通して、母親の心身の休養と回復を支援し、適切な育児技術の習得や育児不安の解消を図る。切れ目ない支援として妊産婦の個別相談を実施する。

#### イ.無料電話相談（自主事業）

一般市民を対象に、助産師による電話での育児相談・健康相談を実施し、相談者の不安を解消する手助けを行うとともに、産後うつ・DV・虐待の防止及び早期発見による適切な対処を図る。週2回実施。

#### ウ.訪問事業（受託事業）

母子保健法に基づく新生児訪問により母子保健の観点から乳幼児のいる家庭を対象とし、必要な保健指導を行う。児童福祉法に基づく乳児家庭全戸訪問により全ての乳児のいる家庭を対象に、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行い必要なサービスにつなげる。児童福祉法に基づく養育支援訪問により、育児ストレス・産後うつ等によって子育てに対して不安や孤立感等を抱える家庭や、養育支援が必要な家庭に対して、養育上の諸問題の解決や軽減を図る。

#### エ.産後ケア事業評価（自主事業）

都内の各施設にて、適正な産後ケアが行われているか評価し、より質の高い産後ケア事業の提供に努める。

### (5)市民向けイベントへの参加（自主事業）

各地域で開催される、子育てグループ等によるメッセやフェスティバルに参加し、来場者を対象に相談や体験学習、妊娠・出産・育児の情報提供を行う。

助産師ブースを設け、妊産婦の身体づくり、腰痛解消骨盤ケア、お産の時の楽な過ごし方など助産師の専門的なスキルを活かしたケアを提供しながら、妊婦の快適な生活のための工夫や分娩に向けた準備に役立てる。また助産所での自然なお産について紹介する。

パパの妊婦体験や胎児の心音を聞くコーナー、育児講座などを通して、父親としての意識や母親への協力について気づく機会とする。母乳育児や乳児の予防接種について情報提供する。育児相談を通して育児不安の軽減を図り、楽しく子育てができるようにする。

### (6)災害時の母子支援（自主事業）

非会員を含む助産師を対象に、災害時に役立つ知識や技術を習得する講座を開催し、災害に備える。災害時には、被災者を対象に、妊産婦を受け入れ、避難所や自宅訪問による母子への生活支援、物資支援、育児相談・健康相談を実施する。一部の地区分会と行政で交わされている災害時における妊産婦等支援活動に関する協定を各地区で締結できるように支援し、すでに協定を締結している地域については、より具体的内容について検討していく。

### (7)提言活動（自主事業）

都内各地で活動する助産師を通じて周産期の女性の声を集め、母子を取り巻く環境向上の為に毎年、東京都知事、東京都福祉保健局長、都議会、市区町村および議会に政策提言を行う。

## 他1 会員福利事業

会員の資質の向上を目的とし、会員限定サービスとして下記の活動を行う。

- (1) 会員向け講習会・研修会の開催
- (2) 機関誌「サンバ通信」の発行
- (3) 助産師グッズの販売

## 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

	収支予算書内訳表			
	公1	他1	法人会計	合計
<b>経常収益</b>				
基本財産運用益	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0
入会金収入	51,500	51,500	103,000	206,000
本部会費収入(会員)	2,875,000	2,875,000	5,750,000	11,500,000
本部会費収入(賛助会員)	100,000	100,000	200,000	400,000
地区分会会費収入	332,625	332,625	665,250	1,330,500
委託事業収入	104,091,317	0	0	104,091,317
講習会収入	1,263,838	0	0	1,263,838
研修会収入	895,000	728,500	0	1,623,500
イベント収入	93,000	0	0	93,000
助成金収入	902,960	0	354,040	1,257,000
寄付金収入	503,500	503,500	1,007,000	2,014,000
グッズ販売収入	0	30,000	104,000	134,000
教材貸し出し収入	30,000	0	0	30,000
受取利息	0	0	15,152	15,152
雑収入	638,400	0	31,390	669,790
<b>経常収益計</b>	<b>111,777,140</b>	<b>4,621,125</b>	<b>8,229,832</b>	<b>124,628,097</b>
<b>経常経費</b>				
<b>事業費</b>	<b>114,640,314</b>	<b>3,647,324</b>	<b>0</b>	<b>118,287,638</b>
グッズ原価	0	0		0
給料手当	4,125,000	350,000		4,475,000
ボランティア人件費	1,031,000	0		1,031,000
助産師出勤費	11,534,195	764,800		12,298,995
助産師報酬	76,316,425	103,600		76,420,025
法定福利費	591,500	49,000		640,500
福利厚生費	55,200	13,200		68,400
旅費交通費	636,920	26,160		663,080
通信運搬費	2,865,284	85,400		2,950,684
消耗品費	1,320,230	76,504		1,396,734
印刷製本費	549,472	46,000		595,472
広告宣伝費	1,195,200	14,000		1,209,200
光熱水料費	96,600	19,600		116,200
租税公課	2,011,000	46,000		2,057,000
教材リース料	210,000	20,000		230,000
講師料	3,747,247	897,698		4,644,945
保険料	1,665,788	0		1,665,788
支払助成金	0	0		0
支払協賛金	0	0		0
会議費	615,400	103,500		718,900
会場費	1,141,060	228,500		1,369,560
渉外費	96,900	3,400		100,300
地代家賃	1,491,493	302,622		1,794,115
賃借料	30,700	4,200		34,900
新聞図書費	74,900	151,400		226,300
諸会費	241,000	0		241,000
顧問報酬	2,309,000	294,000		2,603,000
支払手数料	668,100	43,540		711,640
雑費	20,700	4,200		24,900

## 収支予算書

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

	収支予算書内訳表			
	公1	他1	法人会計	合計
<b>管理費</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>5,781,379</b>	<b>5,781,379</b>
給料手当			425,000	425,000
ボランティア人件費			77,000	77,000
助産師出勤費			274,400	274,400
助産師報酬			1,390,056	1,390,056
法定福利費			59,500	59,500
福利厚生費			146,600	146,600
旅費交通費			25,980	25,980
通信運搬費			264,135	264,135
消耗品費			134,114	134,114
印刷製本費			156,200	156,200
広告宣伝費			46,520	46,520
光熱水料費			23,800	23,800
租税公課			0	0
教材リース料			0	0
講師料			10,000	10,000
保険料			2,000	2,000
支払助成金			0	0
支払協賛金			0	0
会議費			35,000	35,000
会場費			164,000	164,000
渉外費			233,700	233,700
地代家賃			497,469	497,469
賃借料			5,100	5,100
新聞図書費			31,700	31,700
諸会費			135,200	135,200
顧問報酬			1,327,000	1,327,000
支払手数料			301,805	301,805
雑費			15,100	15,100
<b>経常費用計</b>	<b>114,640,314</b>	<b>3,647,324</b>	<b>5,781,379</b>	<b>124,069,017</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 2,863,174</b>	<b>973,801</b>	<b>2,448,453</b>	<b>559,080</b>
法人税等		70,000		70,000
				0
<b>正味財産増減額</b>	<b>△ 2,863,174</b>	<b>903,801</b>	<b>2,448,453</b>	<b>489,080</b>